

方法管理する統合された電子メール相互対話マネージャ (EIM) のパスワードを

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[手順](#)

概要

この資料に EIM の Admin Workstation (AW) データベース (DB) ユーザを変更しまたは EIM インテリジェントなコンタクトマネージメント (ICM) 統合配備の作成されたユーザのパスワードをアップデートする方法を記述されています。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Unified Contact Center Enterprise (UCCE)
- EIM
- Microsoft 構造化照会言語 (SQL)

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- UCCE 9.x、10.x
- EIM 9.x

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

背景説明

Cisco 相互対話マネージャ (CIM) は AW データベースにいくつかの理由で接続します。CIM が UCCE と統合とき、AW データベース ユーザーおよびパスワードは定義されます。このユーザは一般的に SQL サーバの存在が AW/HDS サーバで経営する sa です。統合ウィザードが完了すれば、再度実行することができません。

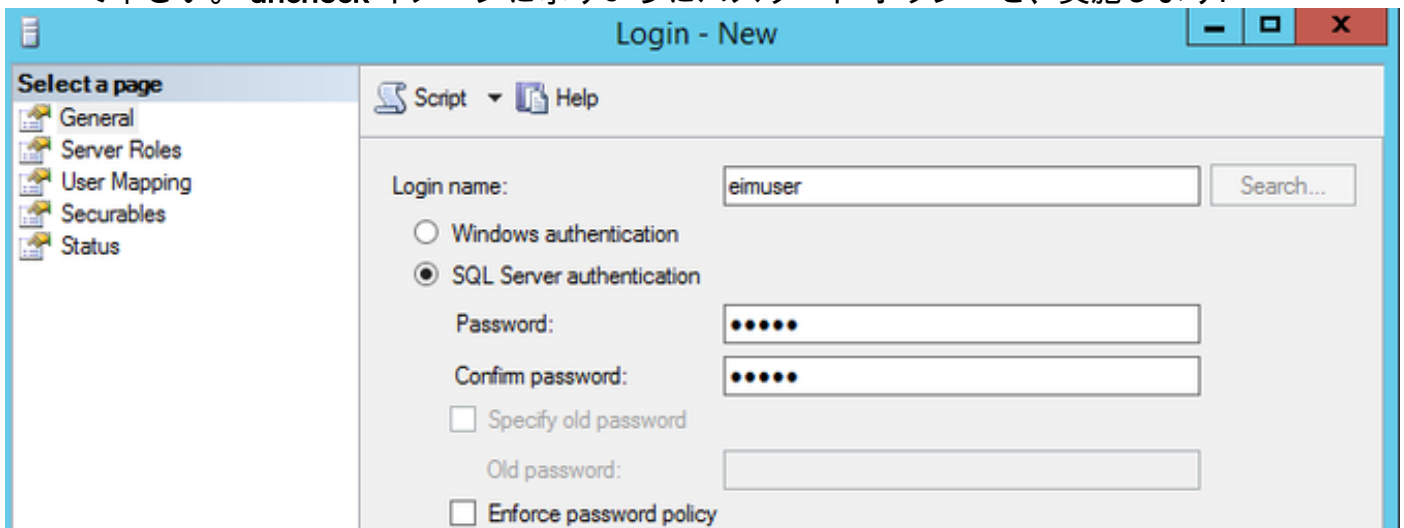
セキュリティの理由から、何人かの顧客は SQL sa ユーザがアプリケーションによって使用されることを許可しません。この場合、新規 ユーザが SQL sa ユーザを取り替えるために必要となります。このプロシージャは AW/HDS サーバの新しい SQL ユーザを作成する方法を説明し、sa ユーザを新規 ユーザと取り替え、それをアップデートすることは CIM 側のパスワードです。

同じようなプロシージャは sa ユーザ (例えば eimuser) ではない現在のユーザのパスワードをアップデートするために続けることができます。

手順

ステップ 1 :

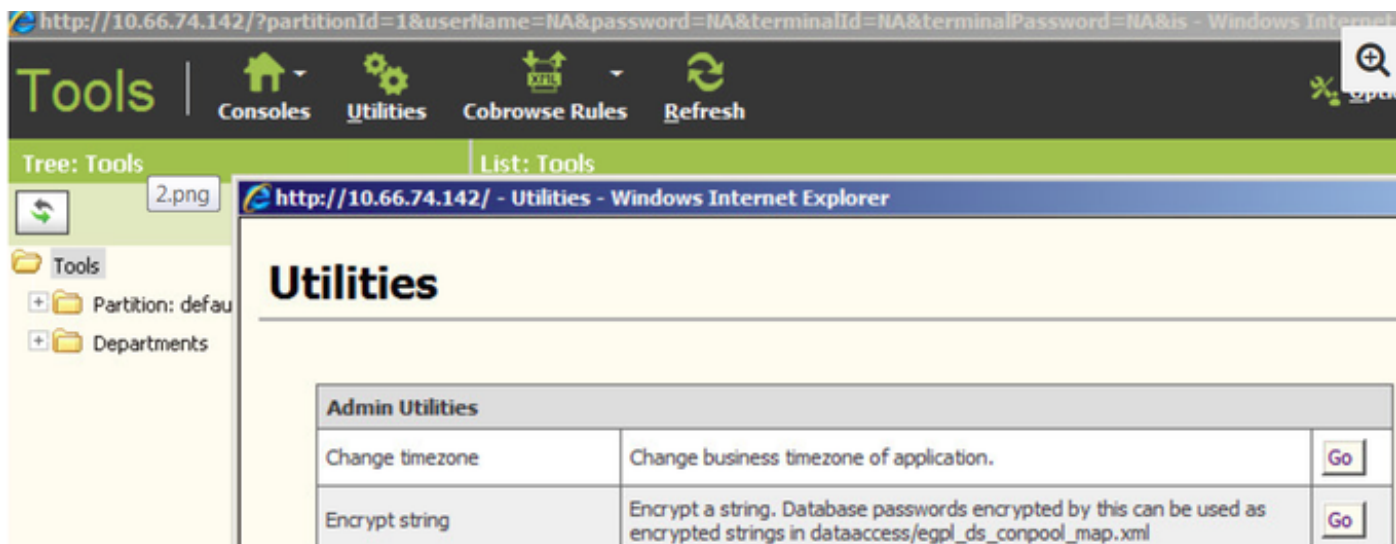
1. プライマリ AW/HDS にナビゲートし、SQL 管理スタジオを開いて下さい。
2. セキュリティを拡張し、ログオンを右クリックし、新しいログインユーザを作成して下さい。
3. ログインの New 画面で、パスワードを『SQL Server authentication』を選択し、タイプして下さい。 **uncheck** イメージに示すようにパスワード ポリシーを、実施します:



4. 左側 ペインで、マッピングを『User』をクリックし、<instance>_awdb をチェックし、次に db_datareader 役割をチェックして下さい。

ステップ 2.統合 ウィザードは egpl_ds_connpool_map.xml でユーザ名 および パスワード 情報を保存します。留意して下さい、パスワードは暗号化され、ファイルにまっすぐに修正することができません。

1. PA との EIM コンソールへのログインは『Tools』をクリックし。
2. 『Utilities』をクリックして下さい。
3. ユーティリティ 暗号化 スtring を検索し、イメージに示すように、『Go』をクリックして下さい:



4. 暗号化されるべきパスワードを入力して下さい。これが/Step1 の新しい/既存のユーザ向けの AW/HDS SQL でアップデートされて設定した同じパスワードであることを覚えていて下さい。

ステップ 3 アップデート ユーザおよびパスワードに、Ciscoサービスを停止して下さい。

1. ここに述べられるすべての 3 つの場所からの egpl_ds_connpool_map.xml のバックアップを奪取して下さい。
2. 暗号化された文字列をコピーし、この 3 つの場所にある egpl_ds_connpool_map.xml ファイルでアップデートして下さい:
 - <File Server> CIM \ eService \インストール\dataaccess
 - <File Server> CIM \ eService \インストール\耳\ eService.ear \ライブラリ\ configurations.zip \ dataaccess \
 - <Services Server> CIM \ eService \ライブラリ\ configurations.zip \ dataaccess
3. テキストエディタの egpl_ds_connpool_map.xml ファイルを開き、ワード awdb を捜して下さい。
4. active='y' を見つけ、新規ユーザと sa およびそのプールのための暗号化されたパスワードに置き換えて下さい。再度ユーザがファイルで現在の sa 以外既にあつたらそしてパスワードをアップデートして下さいただ

```

</connpool>
- <connpool name="IPCC_MSSQL_POOL_1" egid="307" active="y">
  <Type egid="3071">basic</Type>
  <CapacityIncrement egid="3072">2</CapacityIncrement>
  <DriverName egid="3073">com.microsoft.sqlserver.jdbc.SQLServerDriver</DriverName>
  <InitialCapacity egid="3074">1</InitialCapacity>
  <MaxCapacity egid="3075">10</MaxCapacity>
  <User egid="3076">sa</User>
  <Password egid="3077">C2A0C38DC2A0C2A6C399C396C2ACC2A6C284C293C296C299</Password>
  <Url egid="3078">jdbc:sqlserver://10.68.44.67:1433;DatabaseName=icm_awdb</Url>
  <Targets egid="3079"/>
  <Vendor egid="30710">MSSQL</Vendor>
  <DriverVendor egid="30711"/>
  <TableName egid="30712">sysindexes</TableName>
</connpool>
- <connpool name="IPCC_MSSQL_POOL_2" egid="308" active="n">
  <Type egid="3081">basic</Type>
  <CapacityIncrement egid="3082">2</CapacityIncrement>
  <DriverName egid="3083">com.microsoft.sqlserver.jdbc.SQLServerDriver</DriverName>
  <InitialCapacity egid="3084">1</InitialCapacity>
  <MaxCapacity egid="3085">10</MaxCapacity>
  <User egid="3086">sa</User>
  <Password egid="3087">C2A0C38DC2A0C2A6C399C396C2ACC2A6C284C293C296C299</Password>
  <Url egid="3088">jdbc:sqlserver://10.68.44.57:1433;DatabaseName=icm_awdb</Url>
  <Targets egid="3089"/>
  <Vendor egid="30810">MSSQL</Vendor>
  <DriverVendor egid="30811"/>
  <TableName egid="30812">sysindexes</TableName>
</connpool>

```

ステップ 4. Ciscoサービスを開始し、統合作業をうまく確認して下さい。コンフィギュレーションマネージャの AW/HDS の新しいエージェントを作成し、CIM サーバの新しいエージェントをマッピングし、エージェント ログオンが正常であるかどうか確認して下さい。